

外国語としてのカンボジア語能力測定の試み

Measuring Students' Level of Cambodian Proficiency

上田 広美

Hiromi Ueda

東京外国語大学大学院総合国際学研究院
Tokyo University of Foreign Studies (3-11-1, Asahi-cho, Fuchu-shi, Tokyo 183-8534, Japan)

要旨: 外国語としてのカンボジア語教育における能力測定の試みについて、東京外国語大学で行われてきたカンボジア語統一試験の目的、実施方法、出題例、採点方法の概要を紹介し、試験結果から能力レベルを判定する試みについて報告する。本試験の使用目的は、受験者のカンボジア語運用能力の判定であり、測定される能力は、大学における言語活動に必要な力である。熟達度試験、主観テストであり、リスニング、筆記（作文と空欄補充）、口頭試験から構成される。試験の妥当性、信頼性は確保されていると考えられるが、実用性に課題が残る。試験結果を、CEFR-J を参考に8段階にレベル分けする試みを行った。

キーワード: カンボジア語、クメール語、CEFR-J、能力測定、主観テスト

Keywords: Cambodian, Khmer, CEFR-J, proficiency, subjective test

1. はじめに

カンボジア語（クメール語とも呼ばれる）は、カンボジア王国の国語であり、類型論的には孤立語に分類され、固有の表音文字を用いる。外国語としてカンボジア語を学ぼうとする初学者にとっては、この固有の文字と音声の対応の複雑さが最初の障害となることが多い。

外国語としてのカンボジア語教育については、上田（2014）で、カンボジア及びアメリカでの教育実践例を挙げ、言語能力測定の方法について可能性をさぐった。外国語としてのカンボジア語試験の出題例を概観すると、初級レベルでは、英語を主とする媒介言語や画像を多用することが特徴である。また、多肢選択式の出題が多く、記号で解答するため、カンボジア語の文字を正確に書くことができなくても正答が可能である（上田 2014）。これに対し、本稿で述べる東京外国語大学のカンボジア語統一試験には、多肢選択、真偽判定、組み合わせ、並べ替えの問いがなく、文字を正しく書けない限り得点できず、文法的に正しい文を作っても綴りの誤記により減点される可能性がある。本稿執筆時（2018年）においても、各国の教育機関単位での独自のレベル分けや修了試験をのぞけば、統一的な能力測定試験や、レベル分けの基準が存在しない状況にかわりはない。

本稿では、東京外国語大学において、2007年から2017年までに行ったカンボジア語能力測定試験¹の概要とその結果に基づくレベル分けの試みについて報告する。

¹ 受験者には、試験の結果が、ポートフォリオのための言語能力判定、及び今後の能力試験の改善のために利用されることが周知される。

2. 外国語としてのカンボジア語能力の測定

本章では、東京外国語大学で行っているカンボジア語統一試験を紹介する。

2.1. 試験の概要

本節では、カンボジア語統一試験の概要について述べる。

本試験は、種類としては、熟達度試験であり、多肢選択式を用いない筆記式の主観テストである。使用目的は、受験者の言語運用能力を判定し、レベル分けすることであり、カンボジアの大学への交換留学資格試験としても用いられる。測定される能力は、大学など教育機関における言語活動に必要な力である。対象者は、カンボジア語を専攻として学ぶ大学1年生から4年生である。構成と形式は、2017年7月実施の試験の場合、表1に示す通り、大問1はリスニング、大問2から5は筆記（作文と空欄補充）で、別途、実技として口頭試験を行うものであった。

表1：2017年7月実施の筆記試験の設計（200点満点）

大問	能力	問題数	解答形式	配点
1	聞き取り	6	作文，空欄補充	40
2	文字と音，語彙	15	空欄補充	30
3	文法	40	空欄補充	40
4	読解	8	作文	60
5	作文	1	作文	30

2.2. 試験の変遷

本試験は、2007年から、カンボジア語初級能力試験として、大学の1、2年次学生を対象に行われてきた。基本的に年1回10月に実施され、大学1年の1学期で学ぶ教材²の文字と発音、文法事項、語彙に基づき出題されてきた。語彙は、初級教科書に含まれる約1000語であるが、孤立語であるため人称や数による変化形は含まれず、また、複合語や合成語は含んでいないことを考えると、実質的には、英語や日本語の語彙の2000-3000語に相当する³。

本試験は、東京外国語大学から王立プノンペン大学社会人文学部⁴への1年間の派遣留学生⁵の応募資格試験も兼ねており、また、2016年からは、大学の世界展開力強化事業 ASEAN「日本発信力強化に貢献するミャンマー・ラオス・カンボジア知日人材養成プログラム」による派遣留学生の派遣前後の言語能力測定の試験⁶を兼ねるようになった。そのことから、内容は、1) リスニング、2) 文字と発音と語彙、3) 文法、4) 読解、5) 作文の5つのセクションから構成されてきたが、2016年からは、4) 読解、5) 作文のセクションで、長文読解と自由作文を追加し、出題数と語彙が増加した。また、2017年度は筆記試験を2回実施し、口頭試験も1回実施した。平均得点率は、一貫して50パーセント前後である。出題と採点は、母語話者と非母語話者が協同して行っている。

2.3. 試験の構成

本節では、試験のそれぞれのセクションについて、述べる。

² 『カンボジア語入門』（坂本恭章，1989，大学書林）語彙数は約800語。

³ 一例を挙げると、/cool/<入る>と/cət/<心>の2語の連続で/cool cət/<気に入る>となるが、/cool cət/<気に入る>は、1000語には含んでいない。

⁴ 派遣留学生は、歴史学科、社会学科、国文学科、地域開発学科の第2学年か第3学年かのいずれかに所属する。

⁵ 派遣留学生は、外国人用のクラスではなく、カンボジア人学生の一般クラスに所属する。

⁶ 3章で後述するレベル分けにおいて、留学前がB2、留学後がC1に相当する。

大問1は、リスニング問題で、120-230語の短い物語を聞く。小問1（5問の質問を聞きその答えを1文で書く概要理解）と小問2（空欄補充による書き取り）から構成される。小問2で書きとる語は関係詞、文末詞⁷、助動詞が主であり、聞き取れなくても文法理解度が高ければ解答できる可能性がある。

リスニング試験の実施にあたっては、受験会場で母語話者が読み上げる形式と、あらかじめ録音しておいた問題を聞かせる形式を両方試した。また、過去に、音読者として、出身地の異なる7名の母語話者に依頼してきたが、スクリプトを読む上で標準発音を意識するため、発音上の差異は大きくなかった。会場で読み上げる形式の方が受験者にとってより聞きやすい一方、読み間違いや速さが一定でなくなるがあった。

短い物語の内容は、常識による解答を防ぐため、カンボジアでよく知られている物語の内容を変更したもの、もしくは、自己紹介や日常生活の出来事紹介を用いている。以下に例として、和訳のみ示す。例1はよく知られている昔話であるが、登場する鳥の役割を逆にしたり、木の種類を変更している。

例1：短い問題文の例（120語）

問題文

昔々、里の鳥と森の鳥が、群れとなって、毎日餌を探して、飛び回っていた。ある日、森の鳥の群と里の鳥の群はマンゴーの木のところでは出会った。里の鳥は下の方の枝にとまり、森の鳥は上の方の枝にとまった。するとマンゴーの枝が折れ、里の鳥の頭に当たったので、森の鳥に抗議した。「なぜ枝を折って我々の頭の上に落としたのか」と。森の鳥は言い返した。「我々はマンゴーの枝を折ってあなたたちに当てていない。枝は自然に折れたのだ」と。

質問

1. 鳥たちはどのように飛び回っていたのか。
2. 鳥たちはなぜ飛び回っていたのか。
3. 鳥たちは群どうし、どこで出会ったのか。
4. どちらの鳥の群れが木の下の方の枝にとまったのか。
5. マンゴーの枝は折れて何に当たったのか。

書き取りの解答となる語

/baan⁸<得る>, /trəv<当たる>, /tèc<よ（文末詞）>, /kuuu<即ち>, /tèc taə<ではないか（文末詞）>

例2：長い問題文の例（226語）

問題文

東京のマンションに住んで3年がたつが、私は家の外で子供たちが遊んでいるところを見たことがない。家の前で立ち話をしている大人もいない。近所の人と会うのは、エレベーターの中や自転車置き場だけだ。お互いに交わす言葉と言えば「こんにちは」、「ありがとう」、「すみません」、「何階ですか？」だけである。大家さん以外のこの住人は私がどこの国の人で、誰と住んでいて、どこで何をしている人なのか知らないだろう。そして、私も両隣の住人の誰一人として顔も知らなければ話も聞いたことがない。

東京での近所付き合いはプノンペンと全く逆である。プノンペンでは壁や垣根が隣り合うか近い者同士は、誰がどこの出身で、家族は何人で、何の仕事をして給料をいくらで、何を勉強しているかといっ

⁷ 正確には、節の終わりに位置する一群の語であり、疑問、追加、強調等を表す。

⁸ 以下、本稿の表記は音韻表記で、坂本（1988）に従う。

たことを把握しており、お互いの家の前や中でよく話しをする。交わす言葉も「どこへ行くの?」、「どこへ行ってたの?」、「ご飯は食べた?」、「今日のご飯は何を食べた?」、「これどこで買ったの?」、「今日は何日?」などである。子どもたちは家の近くで騒いで遊んでいる。

質問

1. 「私」は東京に住んで何年か。
2. 東京で「私」はどこで近所の人に会うか。
3. 東京では「私」は近所の人と何を話すか。
4. プノンペンでは近所の人とどこで話すか。

書き取りの解答となる語

/dael/<(関係詞)>, /ruu nɛ̀v/<かまだか(文末詞)>, /nɛ̀v ʔae naa/<どこで(疑問詞)>, /ponmaan/<いくつ(疑問詞)>

大問2は、①文字の理解、②音韻体系の理解、③文字と発音の関係、とくに母音記号の読み方の決定方法の理解、④語彙の力を問う問題である。出題例としては、①子音 33 文字とその脚⁹の一覧表の空欄を補充する、②基本母音と音節頭子音の一覧表の空欄に発音記号を補充する、③語の読み方を発音記号で書く、子音文字のグループ分け¹⁰に従い、指示された組み合わせの語の例を挙げ意味を書く、同じ字体で異なる読み方をする場合の見分け方を説明する、④接辞 を用いる語を挙げる、指示された記号を用いる語を挙げる、指示された音節数の語を挙げる、指示された言語からの借用語を挙げる、といった例がある。

以下に例として、問題文のみを示す。

1. カンボジア語の基本母音の一覧表を完成させなさい。
2. カンボジア語の子音の一覧表を完成させなさい。
3. A子音文字にO子音の脚がついた2音節の単語(2語の連続ではない)とその意味を書きなさい。
4. O子音文字にO子音の脚がついた2音節の単語(2語の連続ではない)とその意味を書きなさい。
5. 読まない脚¹¹がつく1音節の単語とその意味を書きなさい。
6. 前接辞のついた2音節の単語とその意味を書きなさい。
7. 接中辞のついた2音節の単語とその意味を書きなさい。
8. A子音文字に改変記号¹²がついて、母音をO子音文字読みする単語とその意味を書きなさい。
9. O子音文字に改変記号がついて、母音をA子音文字読みする単語とその意味を書きなさい。
10. 特定の母音を短くする記号がついた単語とその意味を書きなさい。
11. その文字(もしくは記号)を読まないことにする記号がついた単語とその意味を書きなさい。
12. 5音節以上の単語とその意味を書きなさい。
13. 脚文字が2つ連続する単語とその意味を書きなさい。
14. 借用語¹³とその意味を書きなさい。
15. 借用語とその意味を書きなさい(14とは異なる語源の借用語を選ぶこと)。

⁹ 語の中で子音が連続する場合、第2子音以降の子音は「脚」と呼ばれる別形態を用いる。「脚」は子音文字本体が小さくなるか、一部が変形した形であることが多いが、子音文字の本体から予想がつきにくい形もある。

¹⁰ 子音文字はA子音文字とO子音文字の2つのグループに分かれ、どちらのグループの文字に付加されるかによって、同じ母音記号の読み方が異なる。

¹¹ 脚は語末で無音となる。

¹² A子音文字とO子音文字の対が存在しない場合に用いる記号を指す。3種類の形がある。

¹³ パーリ語、サンスクリット語、フランス語、中国語が多い。

大問3は、文法の問題で、カンボジア語文に単語を空欄補充する形式である。

以下に例として、和訳のみ示す。下線部を空欄としている。各文の末尾の（ ）内に問われている文法項目を示すが、実際には問題に付記されるわけではない。

1. みんなきれいに着飾っていますね。あの衣装はカンボジア語でなんというのですか？（動詞）
2. あと何時間で着きますか？（副詞）
3. もうすぐ着きます。（完了表現）
4. なぜ弁護士になりたいのですか？（疑問詞）
5. 弁護士は儲かるし、それに私は怠け者なので、定時勤務は無理なんです。（接続詞、文末詞）
6. 君に会いたがってる女の子がいるんだけど、明日どこにも行かないなら、うちに呼ぼうと思って。（存在文、仮定表現、移動動詞）
7. もしもし、オム・クムフォンさんのお宅ですか？（名詞文の疑問文）
8. はい、どちらさまですか？（疑問詞）
9. この郵便は、日本には、何日でつきますか？（動詞、疑問詞）
10. 航空便にしますか？船便にしますか？（前置詞）
11. もう具合はよくなりましたか？（完了の疑問文）
12. ご心配をおかけしてすみませんでした。（接続詞、使役表現）
13. この大きくて棘がたくさんある果物は、食べられるんですか？（接続詞）
14. え、知らなかつたんですか。この果物はジャックフルーツと言います。見た目は確かに悪いけれど、味はいいんですよ。（完了表現）
15. 失礼ですが、佐藤さんですか？（コピュラ、名詞文の疑問文）
16. はい、私が佐藤です。（名詞文）
17. 初めまして、お目にかかれてうれしいです。（接続詞）
18. 飲みすぎでここで寝るのはやめてくださいね。（禁止表現）
19. みなさん、どうぞ日本にも遊びにいらしてくださいね。（依頼表現、文末詞）
20. さようなら、また明日会いましょう。（文末詞）
21. 午後1時に家を出ます。（前置詞）
22. ご両親には何も買わないのですか？（前置詞、否定疑問文）
23. では、年配の人むけのサンポットをひとつ見せてください。（前置詞）
24. サンポットは何でできていますか？（前置詞）
25. この赤いのをひとつください。（名詞の代用）
26. 不思議だね、昔のカンボジア人はセメントも使わずこんな大きな石塊を積み重ねることができたんだ。（使役表現、可能表現）
27. この世の人間にこんな宮殿が作れるなんて信じられない。（接続詞、可能表現）
28. 私も、何度アンコールに来ても、あなたと同じように不思議に思うんです。（接続詞）

大問4は、読解の問題である。形式としては、①500語前後のカンボジア語文をよみ、カンボジア語の質問にカンボジア語で答える、②カンボジア語文を読み、日本語に訳す、の2形式のいずれかを用いてきた。①のカンボジア語の質問にカンボジア語で答える場合には、本文中の語彙を用いることで、文法や綴りの間違いによる減点がなくなりやすい。②のカンボジア語文を読み、日本語に訳す場合には、実際には文全体を理解できていないにもかかわらず想像で解答する可能性がある。

以下に例として、和訳のみ示す。

例1：カンボジア語の質問にカンボジア語で答える形式

問題文

私が6歳の時、両親は私を近所の私立のフランス語学校に入学させた。毎朝、姉が私につきそって登校させ、帰りは兄か姉に迎えに来てもらうか、近所の友だちと一緒に帰った。毎日、学校では、歌ったり、文字の読み書きを学んだり、運動をした。この学校には1年も通わなかった。両親は、費用を払う余裕がなくなったため、私をカンボジア語学校に入学させた。

私が7歳になり、学齢期になると、両親は勤務先であるパウオム小学校に登録させた。母は12年生(高校3年生)の教師で、父は事務室勤務だった。母の話によれば、私が幼い頃、兄姉が登校してしまうと誰も家にいなくなるので、母は幼い私を連れて職場に行ったそうだ。4、5歳になると連れて行くのをやめ、幼稚園に通わせるようになった。家には祖母と子守りがいるようになったからだ。その後、子守りが結婚したり、田舎で農業をすることになり辞めると、祖母と兄姉が私の面倒を見るようになった。

しかし、祖母は遠くの親戚を訪ねて長く不在になることもあり、兄姉が終日登校するようになると、私は一人になった。母は、東に30メートルほど離れた近所のマップさんの家に私を預けた。朝出かける前に、兄姉が私に朝食を食べさせ、預けに行く。正午になると連れて帰り家で食事をする。午後1時にはまた預けに行く。夕方5時半に、母が家に連れて帰る。しかし、時には、その家で食事をすることもあった。母は毎月保育料を払っていた。マップさんは、本当の孫のように、私をかわいがってくれた。彼女には、私と同じくらいの年の孫娘がいた。私たちは、おばあちゃんがどちらを長く抱いていたか、どちらに大きな菓子を与えたかとかきもちをやきあったものだった。

質問

1. 「私」は私立のフランス語学校で何を学んだか。
2. なぜ「私」はフランス語学校を辞めたのか。
3. パウオム小学校はどのような学校か。
4. なぜ子守りは「私」の家で働くのを辞めたのか。
5. マップさんは私をどのようにかわいがったか。
6. 「私」たち2人はどんな時にやきもちをやきあったか。
7. 「私」の母が「私」をマップさんに預けたことについて、あなたは思うか。
8. あなたが小さかったころ、誰があなたの面倒をみてくれたか。

例2：カンボジア語の質問にカンボジア語で答える形式

問題文

2007年に、私はベトナムに遊びに行った。行きは、バスで行った。ホーチミン市に2晩泊まり、カンボジアに帰る前に、メコン川デルタ地帯に暮らす人々の暮らしを見ながら船で移動したくなった。この観光は、途中で2晩宿泊しなくてはならなかった。私が一緒に移動した観光グループには、オーストラリア、アメリカ、ヨーロッパ、ブラジルそして日本などから来た人たちがいた。宿泊所に入ったとき、ガイドが私たちのパスポートを集めて宿泊所の責任者に渡し、すべて済むと部屋の鍵がもらえた。

朝になり、私たちは朝食を食べ終わると連れだって舟に乗り、決められた時間通りに出発した。出発して半時間近くすると、ガイドがパスポートを私たちに配って返した。そのときになって、ガイドが持ってきたパスポートの数が揃っていないのがわかった。ブラジル人女性のものがなくなっていたのだ。ガイドは宿泊所に電話し、大声のベトナム語で話し、そして振り向くと、沈んだ表情で、そのブラジル人女性に、宿泊所の人が彼女のパスポートを探したが見つからず、今のところどうしたらいいかわから

ないと告げた。言い終わると、そのガイドはブラジル人女性にかかわるのをやめてしまい、川岸に沿った土地の人々の生活について説明して客みんなに聞かせた。

そのブラジル人女性は大きな声で叫んでその説明を遮った。「私のパスポートを探して見つけるために、引き返さなくてはならないと思わないの？」

そのガイドは、何も言わずにただにこにここと笑うだけだった。そのブラジル人女性は、「私はこの先1か月間、まださまざまな国へたくさん旅行するのに」と続けた。最終的にガイドは、「陸に上がって昼食を食べに行く時に、ちゃんとパスポートを持って来る人がいて、あなたにお渡しできるんですよ」と言ったのだった。

質問

1. 観光客はどこから出発してベトナムに行き、ホーチミンで何泊したか。
2. 彼らは、何を見たくて、帰りにどんな移動手段を用い、何日かけたか。
3. 観光客はこの国から来ていたか。
4. ガイドは、宿泊時に観光客から何を集めたか。
5. なぜブラジル人女性はパスポートを受け取ることができなかったのか。
6. ガイドが、パスポートの話を取りあわないと知って、ブラジル人女性はどうしたか。
7. このガイドの行動をあなたはどう思うか。
8. このようなことがあなたの身に起きたら、あなたならどうするか。

例3：カンボジア語文を読み、日本語に訳す形式

1. 2009年度のカンボジア語受講生は、多くの分野を学んだが、その中に、カンボジア語訳、和訳の双方向の翻訳が含まれていた。
2. 生まれて以来、人は自分と周囲との間に、一つ一つ橋をかけ、人とのつながりを深め、それを自分の世界として生きています。
3. もし、何をしたいかわからなければ、何をしたくないか自らに問いなさい。やりたい仕事よりも避けたい仕事を見つける方が簡単だ。
4. 10年後にどんな人間になりたいか考えるべきだ。実は、どんな仕事をしたいかという問いに答えるのは容易ではない。ほとんどの仕事は困難を伴うからである。だから、人はみな喜びをもたらす仕事を見つけるのに苦労するのである。
5. 自らの母語ではない言語を学習することは、発音もしくは発話、読解、聴解、とくに作文において、多大な困難を伴うものであるということが、知られている。

大問5は、作文の問題で、与えられたテーマによる自由作文を行う。受験者のレベルの差が大きいため、長さは自由とし、解答の総語数と内容から得点を計算した。自由作文の場合、たとえテーマを設定しても、文化や背景の差異から、受験者の作文の伝えたい内容が採点者に伝わりにくいことが多く、妥当な採点が容易ではないと考え、初期の試験では扱ってこなかった。しかし、2016年度から自由作文を追加し、「これまでに学んだカンボジア語について」「これまでに知る機会があった文化について」といった、初学者から留学経験者まで、個々のレベルに応じて記述可能な問題を出す試みを開始した。

以下に出題例を示す。

例1

あなたがこれまでに接したことのあるカンボジアの文化（例：衣食住、カンボジア人との会話、旅行、乗り物、歌、踊り、小説など）の中から、最も印象に残った体験をひとつを選び、なぜそれを選んだのか、どこが印象に残ったのか、というカンボジア人に対する説明を、カンボジア語で作文しなさい。

例2

あなたがこれまでに学んだ教材（カンボジアの民話、小説、エッセイ、体験記、概説書等）の中から、最も印象に残った話をひとつを選び、なぜそれを選んだのか、どこが印象に残ったのか、というカンボジア人に対する説明を、カンボジア語で作文しなさい。

2.4. 口頭試験の試み

2017年度に2回実施した統一試験のうち、1回目の試験では、初めて口頭試験を試みた。

内容は、以下の6問である。1名の試験実施官（時間管理と指示）、2名の採点者（母語話者と非母語話者）が実施した。採点者のうち、母語話者は、受験者の前に位置して話を聞く姿勢で採点したが、対話形式にはしなかった。試験では、指示はすべて書面でカンボジア語のみで行ったため、聞く力を測定する要素は含まれていない。

試験の形式は以下の通りである。試験の構成については、受験者に、事前に日本語で周知し、準備ができるようにした。とくに自己紹介は、事前に準備したものをそのまま話すこともできる。

1. 自己紹介のスピーチ（60秒）
2. 音読（100～150語の文章を音読）
3. 日常生活に関する質問（30秒の準備時間の後、30秒で答える。3問）
4. 画像に関する質問（30秒の準備時間の後、30秒で答える。3問）
5. 資料に関する質問（30秒の準備時間の後、30秒で答える。3問）
6. 意見に関する質問（30秒の準備時間の後、60秒で答える）

以下に出題例として和訳のみを示す。

1. 自己紹介

あなたのことを話してください。例えば、出身地はどこですか、家族は何人ですか、ご両親のお仕事は何ですか、きょうだいは何人ですか。趣味は何ですか。

2. 音読

2017年7月9日に東京外国語大学では、高校生のためのオープンキャンパスを実施した。高校生には、大学のさまざまな専攻科目が紹介された。多くの高校生と保護者が遠方からも訪れ、高校卒業後の大学入学について考えるために熱心に参加した。大学生たちは、それぞれが専攻する言語と文化について関心をもってもらえるよう、懸命に高校生に説明していた。

3. 日常生活に関する質問

- ・いつも昼食は何を食べるか。
- ・弁当か買って食べるか、店で食べるか。
- ・どんな料理が好きか。

4. 画像に関する質問

（書簡の書き方に関する本の表紙の絵を提示）

- ・この絵の中に何が見えるか。
- ・この絵についてどう思うか。

- ・この絵の中の女性は何をしているか。

5. 資料に関する質問

（王立プノンペン大学国文科の時間割を提示）

- ・月曜の1限は何の科目か。
- ・午前の授業は何時から何時までか。
- ・前アンコール期及びアンコール期文学の担当の先生の名前。

6. 意見に関する質問

次の意見に賛成か反対か、その理由は何か。

「英語を学ぶことはアジアの言語を学ぶよりも重要だ」

採点については、2名（母語話者と日本人教師）が録音を聞き直すのではなく、その場で採点した。基準は、発音、イントネーション、聞き取りやすさ、質問に対する答えの的確さ、論理の組み立ての5項目について、それぞれ5段階で評価し、2名の採点を平均した。

3. 言語能力のレベル判定

本章では、カンボジア語統一試験を利用した能力判定について述べる。

3.1. 試験の妥当性と信頼性と実用性

本節では、2章で紹介したカンボジア語統一試験の妥当性、信頼性、実用性について述べる。

本試験の結果は、採点后、解答例と平均点¹⁴、最高点が公開され、答案は受験者に返却される。また、2017年からは、得点率とレベルの表が公開されており、各自でレベルを把握できるようになっている。また、カンボジアの大学間交流協定校である王立プノンペン大学への交換留学生の選抜試験では、得点率に応じて順位が付される。このように試験結果は、使用目的に合致しており、試験には妥当性があると考えられる。

カンボジア語統一試験の採点者は、母語話者と非母語話者が共同して行っている。非母語話者の側で1名が追加された3回をのぞくと、採点者は同一グループ3名で行っており、試験の種類が主観テストであっても、採点の誤差は大きくないと考えられる。また、受験者の得点分布は、通常の授業の試験結果にほぼ比例していることから、試験には信頼性があると考えられる。しかしながら、リスニング試験を録音ではなく、受験会場での読み上げ形式で行う場合の音読の速さについては、注意が必要である。

一方で、試験の実用性に関しては、本試験が、一つの大学の少人数の学生に限定し、年1回実施されているという条件で行われているからこそ実施可能であると考えられる。とくに、口述試験における採点者の疲労は大きく、2章で述べた方法で試験を行うには、確保できる出題者、採点者について、時間と費用と労力を考えると、多人数の受験者に対して、もしくは頻繁に実施するという実用性は低いと言わざるを得ない。受験者がオンラインで録画による受験ができるようなシステムが構築されることが一つの解決方法であると考えられる。

3.2. 言語能力レベル

カンボジア語統一試験の得点率を利用して、2017年には、言語能力を8段階に分類する試みを行った。分類に当たっては、CEFR-J¹⁵を参考にした。以下の表2にレベルと得点率の対応を示す。分類に当たっては、A1のみを3段階に区別した。preAは、子音文字33の一覧表とその脚の一覧表が書けることを基

¹⁴ 近年の平均得点率は、51(2017-2)、57(2017-1)、57(2016)、55(2015)、60(2014)、49(2013)である。

¹⁵ 欧州共通言語参照枠（CEFR）をベースに、日本の英語教育での利用を目的に構築された、新しい英語能力の到達度指標である。

準とした。

表2 レベル設定

レベル	得点率
C2	(設定なし)
C1	86-100
B2	70-85
B1	50-69
A2	40-49
A1-3	30-39
A1-2	20-29
A1-1	10-19
preA	0-9

4. おわりに

以上、本稿では、外国語としてのカンボジア語能力測定について、カンボジア語統一試験の実践例を報告した。今後は、本稿で示した得点率とレベルの設定が妥当であるかどうかさらに検討していきたい。

前述の通り、CEFR が利用されている多くの言語の学習と、カンボジア語学習とで大きく異なる点は、文字が読めるか読めないかということが最初のレベル分け（preA）になる点であろう。一般の学習者の多くがこの段階で読み書きの学習をあきらめている現状を考えると、今回利用した CEFR-J を参考とした基準だけではなく、文字の学習に特化した基準も必要となるのかもしれない。

参考文献

上田広美. 2014. 「外国語としてのカンボジア語教育と能力測定に関する報告」『科学研究費助成事業 基盤研究 (B) 研究プロジェクト中間報告書 (2012-2013) 「アジア諸語を主たる対象にした言語教育法と通言語的学習達成度評価法の総合的研究」』 89-96.

坂本恭章. 1988. 「クメール語」『言語学大辞典第1巻世界言語編 (上)』, 亀井孝, 河野六郎, 千野栄一編 三省堂 1479-1505.

CEFR-J. <http://www.cefr-j.org/cefrj.html>

執筆者連絡先: uedahiro@tufs.ac.jp

本稿は科学研究費助成事業基盤研究 (B) 「アジア諸語の社会・文化的多様性を考慮した通言語的言語能力達成度評価法の総合的研究」(2015年度-2017年度、研究代表者富盛伸夫、研究課題/領域番号 15H03224) の研究成果のひとつとして公開するものである。